



瑞宝双光章（高齢者叙勲）／澤邊 誠さん

澤邊 誠さん（別府・88歳）は、昭和33年に猿島郡岩井町立弓馬田中学校の教諭として採用されました。その後、平成3年に結城郡八千代町立川西小学校の校長に就任し、平成9年に八千代町立中結城小学校長として定年退職するまで、学校教育の充実に尽力されました。退職後は、平成12年から20年まで八千代町教育委員会の委員を務め、平成14年10月からの1年間および平成18年10月からの1年間は委員長として教育行政の発展に貢献されました。

澤邊さんは「このような栄誉をいただき、ありがとうございます」と述べ、最近ではグラウンドゴルフや家庭菜園を楽しんでいるとお話されていました。このたびの受章、おめでとうございます。

図 秘書課



自慢の家庭菜園で語る澤邊さん

地域全体で子どもを守る意識を オレンジリボンたすきリレー



左から、松田施設長、菊池市長

11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進月間となっています。それに先立ち、10月23日には、茨城県児童福祉施設協議会を代表して、児童養護施設「自生園」の松田施設長が市を表敬訪問し、オレンジリボンの受贈とたすきの伝達が行われました。オレンジリボンは、虐待防止のシンボルであり、地域の関心を高める重要な活動です。

松田施設長は、「オレンジリボンたすきリレーを通じて、市民の皆さんに関心を持っていただき、子どもを守ろうというメッセージをつなぎます」と述べました。11月1日には県北、県南、県西、鹿行の4地域ごとにつながれたたすきが県庁に集結し、虐待防止の関心を高めるセレモニーが行われました。

この取り組みは、子ども虐待防止の重要性を再確認し、地域全体で子どもを守る意識を育むための大切な一歩です。

図 子育て支援課

男女共同参画「川柳・標語」入賞作品

小学5年生から中学3年生までの児童生徒より寄せられた591作品（小学生308作品 中学生283作品）のうちの入賞作品をご紹介します。

◇小学生の部

- ・最優秀賞 騰波ノ江小・5年 栗原 真翔さん
みとめ合う たがいのちがい かがやく個性
- ・優秀賞 大形小・6年 猪瀬 蓮さん
休日は 父フル放電 母フル充電中
- ・優良賞 総上小・6年 坂入 彩葉さん
認め合う 色とりどりの 自分らしさ

◇中学生の部

- ・最優秀賞 下妻第一高校附属中・3年 鈴木 悠真さん
認め合う 自分らしさは 無限大
- ・優秀賞 東部中・1年 中久喜 歩心さん
あざやかな 個性で創る 虹色地球
- ・優良賞 下妻第一高校附属中・2年 塚田 高琉さん
それぞれの 「自分らしさ」が 多様性

図 福祉課

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式を開催 地域活性化への感謝

11月11日、下妻市において企業版ふるさと納税感謝状贈呈式が開催され、寄付をいただいた企業に対し、市長が心から感謝の意を表しました。下妻市は「活力ある地域社会の実現」を目指し、地方創生に向けたさまざまな取り組みを進めており、企業からの寄付金はその重要な支えとなっています。

2023（令和5）年度分の寄付金は、防犯カメラの設置補助、幼稚園環境の改善など、多岐にわたる市の事業に活用されました。特に防犯カメラの設置補助は、地域の安全性を高めるために重要な施策であり、安心して暮らせる地域づくりに貢献しています。幼稚園環境の改善も、子どもたちの健やかな成長を支えるために欠かせない取り組みです。

さらに、2024（令和6）年度分は「市制70周年下妻まつり2024」に寄付金を活用しました。このイベントでは、新たな体制のもとで、伝統芸能やダンス、花火大会など多彩なプログラムを実施し、市内外の多くの方々に下妻の魅力を発信することができました。特に、花火大会は地域住民や訪問者にとって特別なひとときを提供し、地域の絆を深める機会となりました。

本市への温かい応援、心より感謝申し上げます。

図 企画課



寄付をいただいた企業一覧（寄付受付順）

○2023（令和5）年度（2024.2-2024.3）

- ・エネグローバル(株)
- ・ハイトスコーポレーション(株)
- ・タレントスクエア(株)

○2024（令和6）年度（2024.4-2024.7）

- ・エネグローバル(株)
- ・ニチアス(株)
- ・(株)トップ
- ・カルビー(株)
- ・(株)クリエイト
- ・EL APSC 合同会社
- ・(株)LIXIL
- ・(株)坂東太郎
- ・(有)シバサイ
- ・SMC(株)
- ・新光電子(株)
- ・(株)昭和ゴム化学

明治安田生命保険相互会社から寄付金寄贈

明治安田生命保険相互会社は、地域社会づくりを応援する「地元の元気プロジェクト」の一環として、下妻市に605,400円の寄付金を寄贈しました。

この寄付は、明治安田の従業員が居住地・出身地などゆかりのある地域を指定して行なう募金と会社からの拠出寄付をマッチングした地元支援「私の地元応援募金」によるものです。

10月29日に市役所で行われた寄贈式では、幸森真人つくば支店長が「少しでも下妻市の皆さんのお役に立てれば幸いです」と話していました。

図 秘書課



左から、山之上営業部長、酒井総務課長、幸森つくば支社長、中山特別顧問、中村市場開発担当次長